

光市高齢者保健福祉計画及び 第5期介護保険事業計画

『住み慣れたまちで自分らしく生きる
～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～』の実現を目指して

平成24年3月
光 市

『住み慣れたまちで自分らしく生きる
～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～』の実現を目指して



我が国が人口減少時代に突入し、団塊の世代が75歳以上となる平成37（2025）年には、高齢化率が30%を超えると予想される中、本市においては全国推計より5年から10年を上回るスピードで高齢化が進行しており、目前に迫った超高齢社会の到来を見据えた抜本的な対応が求められています。

このため、本市では、真に高齢者の皆様にとって理想的な地域社会を構築できるよう、高齢者の皆様が住み慣れた地域で、医療、介護、予防、住まい、生活支援のサービスが切れ目なく、有機的かつ一体的に提供され、安心して暮らしていくことができる「地域包括ケアシステム」の構築を計画の柱とし、長期的な視点に立った高齢者の支援施策の方向性を定めた「光市高齢者保健福祉計画及び第5期介護保険事業計画」を策定しました。

私は、誰もが安全と安心に包まれ、生きがいを持って、いきいきと生活をしていくためには、計画の将来像である「住み慣れたまちで自分らしく生きる～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～」の実現を目指し、きめ細かなサービス提供体制の強化・充実、また、持続可能な仕組みづくりの確立を図っていくことが重要と考えております。

本計画の着実な推進により、本市の特性を生かした「地域包括ケアシステム」の構築に尽力してまいりますので、引き続き市民の皆様の一層のご理解とご協力を願いいたします。

終わりに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会の委員の皆様はじめ、関係各位に心からお礼を申し上げます。

平成24年3月

光市長 市川熙

・

光市高齢者保健福祉計画 及び 第5期介護保険事業計画

第1部 序論

第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置付け	2
3 期間と構成	3
4 計画策定のアプローチ	6

第2章 高齢者を取り巻く現状と課題

1 高齢者の状況	7
2 介護保険事業の状況	15

第3章 高齢者の状況に関する将来推計

1 高齢者の人口推計	23
2 要介護（要支援）認定者の将来推計	24

第2部 総論

第1章 10年後を見据えた長期展望

1 高齢者の理想社会とは	25
2 計画の将来像	26
3 まちづくりの基本姿勢	27

第2章 基本戦略

基本戦略「幸せ実感プロジェクト」	28
戦略1 地域包括ケアプログラム	30
戦略2 認知症サポートプログラム	32
戦略3 生きがい実感プログラム	34
高齢者の理想社会実現へのアプローチ	36

第3部 各論

施策体系	37
------	----

第1章 第5期介護保険事業

1 介護サービス見込み量設定の考え方	39
2 介護保険給付対象サービスの見込み	44
3 地域支援事業の見込み	81
4 介護保険事業費見込み及び介護保険料の算定	121
5 介護保険事業の円滑・適正な推進	134

第2章 高齢者保健福祉施策

1 健康づくり環境の創出	141
2 高齢者の生活支援関連事業の推進	146
3 防災・安全対策の確立	152
4 高齢者の生活環境の整備	156
5 生涯現役社会づくりの推進	159
6 地域における高齢者の支援体制の充実	166

第3章 計画の推進にあたって

1 計画の推進	171
2 計画の点検・検証	174

参考資料

光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会開催状況等	176
光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会設置要綱	177
光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会委員名簿	179